

ガボン通信

前回の記事から多くの時間が過ぎてしまいました。日本では新年度が始まりあっという間に6月ですね。ガボンにいと気温が年中30℃を超えることが当たり前の環境なので今まではあまり感じていなかった日本の四季や季物の良さを感じています。日本への帰国は今年度の10月末の予定なのですが、久しぶりに日本の寒い時期を過ごせることと食事が今の楽しみです。そんなことばかり考えているせいか今では何かを食べている夢を見ることが多くなってきました。帰国後のこともぼちぼち考えつつ、残り半年になった任期中に自分のできること、やりたいことは全てやってやろうと考えています。



最近の活動

私は田舎町の公立小学校2校を周っていて、教えるのは算数、体育がメインで、日本でやっているように教えてくれと言われてしています。今回は体育の活動について書いていこうと思います。

アフリカの小学校の体育ってどんなことやっていそうですか？

どこも同じようなものでしょと考えていた私ですが、実際に行われていたのは炎天下の中ひたすらの持久走かサッカーでした。（そのせいかサッカーは男女やおじさんおばさん問わず上手な人が多いです。）足が速かったり、跳躍力が高かったりというアフリカの人たちの特徴には本当に驚かされます。が、縦向きに動くのは上手いけど

横の動きが苦手な不器用な子供が本当に多いのが現状です。日本の場合は小さい時から様々な動き方を教わるのでレーダーチャートで見るとあまり偏りのない割ときれいな形が結果として出やすいですが、ガボンの子どもたちの場合は突出したものが一つ二つあるような結果になりがちです。

強みだけを伸ばせばいいんだと言われそうですが、もしかしたら横の動きのほうが好きだという子供も現れるかもという願望も込めていろんな動きの入るような内容の体育を行っています。



ガボンマラソン

先日（だいぶ前ですが）、ガボン国民の多くが楽しみにしている年一回のイベント、ガボンマラソンが行われ参加してきました。ここは日本人らしく？目立たなアカンやろということでコスプレをして参加することにしました。私はガボンに出国する前に赤レンジャーのボディースーツを準備していたのでそれを着て走りました。（完全に玉東町の影響です。ありがとうございます。）隊員は私を含め3名で出場したのですが他の2名も何故かコスプレ衣装（ナルト、丹次郎）を持っており、結果、この変なアジア人達が現地のニュースに取り上げられる程大盛り上がりでした。（日本のアニメ、特にナルトの人気は半端じゃなかったです。）次々に参加者が私たちのもとにやって来て写真をねだられおそらく300枚ぐらいいっぱい撮ったんじゃないかというくらいたくさんの写真を撮りました。このガボンマラソンを通して、足りないものを探し改善していこうとするだけでなく現地の人に喜んでもらえることは何かを考えることも大事だなと感じました。

